様式３－２（医療法第119条第１項の指定に係る業務があることを証する書類）

|  |  |
| --- | --- |
| 医療機関名 |  |

１．医療法第119条第１項の指定に係る業務の内容（該当するもの全てに○を記入）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第１号　医師法第16条の２第１項の臨床研修に係る業務 |
|  | 第２号　医師法第16条の11第１項の研修に係る業務 |

２．業務の内容が「第１号　医師法第16条の２第１項の臨床研修に係る業務」の場合、Ｃ－１水準の指定に係るプログラム名を全て記載してください。

・

・

・

・

（臨床研修に係る添付資料）

1. 『病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載』をこの様式に添付すること

* 既存のプログラムについては、毎年４月30日までに提出する年次報告書の一部として提出した様式
* 変更又は新設するプログラムについては、当該プログラムに基づく研修を行う予定の年度の前年度の4月30日までに提出する変更・新設届出書の一部として提出した様式

３．業務の内容が「第２号　医師法第16条の11第１項の研修にかかる業務」の場合、Ｃ－１水準の指定に係るプログラム名を全て記載してください。

・

・

・

・

（専門研修に係る添付資料）

1. 当該プログラムを、この様式に添付すること
2. 日本専門医機構のシステムにおける当該プログラムの『労働時間・水準』のページをＰＤＦにし、この様式に添付すること

４．当該研修において長時間の時間外労働が必要な理由（詳細に記載すること）

|  |
| --- |
| （臨床研修プログラム、専門研修プログラムの内容を含め、具体的に記載すること。また、臨床研修医や専攻医の確保等へ与える影響についても記載すること。）  例）分娩症例を150例以上経験することが専門研修プログラムの修了要件となっているが、このうち時間外・休日に対応する分娩が○件ほどあり、１件当たり約○分対応するため、１か月の時間外・休日労働が80時間を超える状況。～●●により研修の効率化を図ったうえでも、研修計画（プログラム）に沿って一定期間集中的に数多くの～（の診療）を行い、様々な症例を経験することが～の技能や能力の習得に必要不可欠であるため、長時間の時間外労働が必要。 |